

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クラブ ○○校			
○保護者評価実施期間	2025 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 8 月 31 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数)	44
○従業者評価実施期間	2025 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 8 月 31 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 8 月 29 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別と小集団の両方のプログラムを提供している	個別と小集団それぞれで子どもたちの課題・目標に合わせた活動内容を準備・提供している	新しい支援内容や、支援ニーズに対する支援方法やプログラム作成を継続的に取り組む
2	子どもたちそれぞれの特性や困り感に合わせた支援を提供している	日々の共有会・反省会で子どもたちの状況・環境の変化に細かく対応できるよう仕組みづくりをしている	定期的に外部の有識者をお呼びしての療育知識にまつわる研修や、系列校同士での事例検討会などサービス品質向上の取り組みを継続する
3	アプリにて保護者と密な連携・情報共有	アプリを活用した利用状況・情報の共有や、保護者との各種連絡・連携	各種予約や連絡通知などのシステム性向上

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	周辺地域における事業所概要・事業所の特徴の認知が低い	事業所の広報活動にあまり力を割けていない	事業所HPブログの高頻度更新などの広報活動にもより力を入れて取り組む
2	個別支援の時間確保や送迎を行っていないため、利用者の希望利用時間すべてには応えることができない	事業所の強みである個別支援や商店街内にある立地上、送迎を行えないため	可能な限り、多くの利用者様のご希望に応えられるよう各利用者の利用調整を行う
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クラップ ○○校

公表日 2025 年 9 月 1 日

利用児童数

60

回収数

44

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	41	3	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	37	2	0	3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	6	1	21	・状況や規模の範囲ではしっかりしている。 ・階段が急だから少し怖い。	・階段での注意喚起の表示
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	41	1	0	2		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	1	0	1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	40	0	0	4		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	41	1	0	1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40	1	0	3		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	41	2	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	41	1	0	2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	4	9	21		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	42	2	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	42	2	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42	1	1	0		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	40	4	0	0	・チャットがあるので連絡しやすい	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	42	1	1	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	42	0	0	2		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	10	8	12	・他の子どもたちや保護者との交流の機会があるといい ・特に必要ない	・保護者会の開催を検討

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	42	1	1	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	41	1	0	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	42	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	40	2	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	42	0	0	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	42	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	42	0	0	2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	39	3	1	1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	36	4	2	1	・毎回楽しみに通所しています	
	29	事業所の支援に満足していますか。	43	1	0	0	・いつも親子と子どもを支えてもらっています。 ・子どもに合った「めづり」を考えてくれています	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
クラブ ○○校		2025 年 9 月 1 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	支援内容・利用者状況に合わせた事業所環境を整備している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	0	児童の精神状態・健康状態に合わせて、その日の担当職員の変更など適切な対応を行っている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3		事業所前の階段やトイレ前の段差など、十分とはいえない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日の清掃・消毒や不要な物の整理・整頓を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	状況に応じて静養・相談室などを活用し適切な支援環境が整えられるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	支援の前後に行う共有会にて目標設定と振り返りのPDCAサイクルを実施しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎回アンケート内容を基に、事業所運営の改善を検討・実施しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々の共有会やアンケート内容を基に、事業所運営の改善を検討・実施しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	第3者による事業所評価は実施していませんが、事業所状況等に応じて検討いたします。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	外部講師を招き、定期的な研修会を実施しています。	
適切な支援	11	周辺地域における事業所概要適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	HP内にて公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	利用開始前の面談・体験、定期的なモニタリング、日々のコミュニケーションなどを基に適切な計画作成に努めています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児発管を中心に、日々の共有会・ケース会議等にて職員全体で意見を出しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	毎日の共有会やケース会議の際に職員間での情報共有を適切に行うよう努めています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	アセスメントの際にはチェックシートを活用したり等、適切な支援に向けて利用者の正確な状況把握に努めています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	児童の状況や保護者の意向等各情報を考慮して、計画を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	児発管を中心に、日々の共有会・ケース会議等にて職員全体で意見を出しています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	保護者、児童に細かくヒアリングしながら、活動内容を設定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	児童の状況や保護者の意向等各情報を考慮して、計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援の前後に共有会等の情報共有を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援の前後に共有会等の情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援の記録を徹底し、ケース会議等にて支援内容等の検討材料に用いています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的にモニタリングの実施を行い、個別支援計画書の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	個別支援・小集団支援等を活用しながら、適切な支援形態に取り組んでいる。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	児童へのヒアリングや支援の中で児童に活動内容を決めてもらう機会を設けたり等行っている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	原則、児発管等のよく理解している者が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	相談支援員経由で情報を共有したり、必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	相談支援員経由で情報を共有したり、必要に応じて学校機関との連携を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	相談支援員経由で情報を共有したり、必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	相談支援員経由で情報を共有したり、必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	相談支援員経由で情報を共有したり、必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		交流の機会について地域資源の状況等に合わせ、今後検討したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		今後、参加を検討したい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	電話・面談・アプリ（日報やチャット）を使い、日頃から情報共有を行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	モニタリング・相談面談や日頃のコミュニケーションなどの際に家族支援に努めている。	今後、家族参加型の支援機会の開催を検討したい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	支援や面談時等に本人・保護者からヒアリングを行い、適切な対応に努めている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	作成した個別支援計画は説明・配布・押印（サイン）等同意を得ている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	モニタリング・相談面談や日頃のコミュニケーションなどの際に家族支援に努めている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		今後、定期的な保護者会等の開催を検討したい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情の内容と原因・対策を早急に検討し、日頃の共有会等の場にて周知・対応をしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	定期的に会報誌を発行し、事業所の活動概要や行事予定などの周知を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	設備設定・マニュアル等で個人情報保護の対策と注意喚起を行っています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	職員は一人一人のペースや状況に合わせ、寄り添ったコミュニケーションを心がけています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		今後、地域住民参加型の行事開催等を検討したい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	事業所にはマニュアルを設置し、職員に研修・訓練を実施しています。保護者にも各お知らせを実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	事業所にはマニュアルを設置し、職員に定期的な研修・訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時にヒアリングを行い児童の状況・対処方法を確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	契約時にヒアリングを行い児童の状況・対処方法を確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	事業所にはマニュアルを設置し、職員に定期的な研修・訓練を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	事業所には利用者も閲覧できるよう、安全計画等の各資料を掲示しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	事業所ではヒヤリハットの記録と回覧を行っています。また、定期的な研修の際に他事業所の事例についても共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	事業所にはマニュアルを設置し、職員に定期的な研修・訓練を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	事業所にはマニュアルを設置し、職員に定期的な研修・訓練を実施しています。また、契約時に十分説明を行い、同意を得ています。	